



明日を拓く

学校報
 令和3年 2月 2日
 No.41
 美郷町立美郷中学校

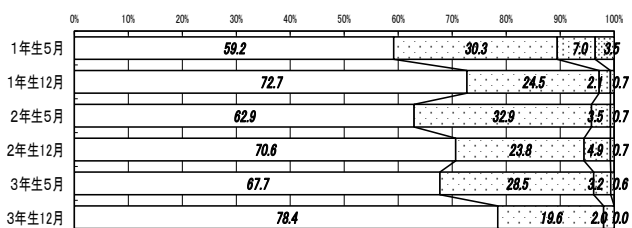
■「分かった!できた!」「考えるのは楽しい!」

※グラフは左から ①当てはまる ②どちらかと言えば当てはまる ③どちらかと言えば当てはまらない ④当てはまらない

1 授業の中で「分かった、できた」と実感する場面があった



2 授業の中で「考える楽しさ」を実感する場面があった



今年度は、この二つを学習指導の最重点として取り組んできました。「分かった、できた」の実感については3学年共に望ましい状況が認められますが、1年生は中学校の難しい内容が増えたためか、「①当てはまる」が微減となりました。2、3年生は①が増加しており、1年生にも、もっと「分かった、できた」と実感させるよう取り組んでまいります。

また、「考える楽しさ」の実感についても、3学年共に①と②の合計が95%程度で、特に①がそれぞれ顕著に増加していることに驚きとうれしさを感じます。毎日の学校での6時間の学習が楽しいということは、この上ない喜びです。来年度は、もっと①が増加することを期待しております。

■奏令学年「先輩と語る会」♡進路意識高まる



1月28日(木)、公立高等学校前期選抜の日、本校卒業の現高校2年生の先輩14名を招聘し、いよいよ1年後の進路決定に向けて、高校の学習や生活などの具体的なことについて、直接教えていただく時間となりました。

家族に高校生以上の学生や社会人などの兄弟がいる生徒にとっても、身内の話とは一味違う情報となり、全員が真剣に話を聞き、進路意識を高めました。

感想の中には、「やっぱり行きたい高校を見つけることができた」「勉強の量は今のままで足りないと思った」「どの高校の先輩も『後悔しないように』と言っていた」「どの学校も勉強は自己責任と言っていた」「家庭学習は決めた時間は必ずやり、継続することが大切だと言っていた」など、学習に関わる感想が多かったようです。



■伝統の天筆に願いを込める♡大空11学年挑戦

1月29日(金)、本町六郷地区の国指定重要無形民俗文化財「六郷のカマクラ行事」の一部である「天筆」に挑



みました。毎年、六郷カマクラ保存会(岩屋朝徳会長)から「天筆用紙と竹竿」を提供していただいております。今年も1年生大空11学年が体育館で一斉に取り組みました。「奉納 鎌倉大明神…」と続く長い長い祝詞の文言を一字一字間違わないように字配りをし、末尾に自分の



の願いを書き込みました。

間もなく全員分を竹竿に結んで体育館に掲げる予定です。どうか、願いが叶いますように。

★風邪症状など体調を崩している生徒が増えています。健康管理にご注意願います。♡